

## 県立総合医療センター機能強化基本構想(素案)に対する パブリック・コメント(県民意見の募集)の実施結果について

### 1 意見の募集期間

令和5年7月31日(月)から令和5年8月31日(木)まで

### 2 意見の件数

2件(2人及び0団体)

### 3 意見の内容と県の考え方

#### (1) 移転先に係る意見 (1件)

番号	意見の内容	意見に対する県の考え方
1	<p>移転候補地</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移転先を山口市小郡地区にした方がよい。現在検討されている移転先は、交通の便がよいとのことだが、車でのアクセスによるものであり、公共交通機関を使用した場合のアクセスは、交通の要所である小郡地区がよいと考える。</li> </ul>	<p>現病院の近隣で、全県からのアクセス性が良く、一団の用地が確保でき、移転候補地に求める条件を満たしていることや、防府市が整備を進めている広域防災広場と緊密な連携により、災害等への対応力を効果的に強化することができることから、検討委員会における意見等を踏まえ、防府市が整備を進める佐波川右岸広域防災広場の西側隣接地に決定したものです。</p> <p>なお、公共交通機関を使用した場合のアクセス性の確保については、患者サービス等の向上のため、今後、関係機関と協議を進めていきたいと考えています。</p>

(2) 病院機能強化に係る意見 (1件)

番号	意見の内容	意見に対する県の考え方
1	<p>災害医療</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>患者等の受入やトリアージを行う主力は看護師が担うことになると思う。災害業務に継続的に対応する強い使命感や能力等を有する人材確保が重要。平時から全県的に人材確保の体制作りが必要。</li> <li>総合医療センターが被災者や周辺住民の避難先としての機能を確保し、運営することは難しく、各市町の責務と考える。また、災害時における通常の医療も含め、万全な体制の確保に何らかの支障をきたすのではないかと。</li> </ul>	<p>県としても医療従事者の確保は重要と考えており、引き続き、医療従事者の確保・育成に取り組んでいく考えです。</p> <p>また、平時から、各市町や関係団体等と緊密に連携し、災害対応力の強化に取り組んでいるところであり、引き続き、県民の皆様の安心・安全につながる体制整備に取り組んでまいります。</p> <p>近年の災害発生時における対応状況等を踏まえ、被災者や周辺住民の避難先としての機能に加え、長期的な車中での生活等を支援できる体制を想定しています。</p> <p>具体的には、今後、基本計画策定の中で検討してまいります。災害時でも医療を切れ目なく提供できることを最優先に、広域防災広場を整備する防府市と連携して対応することとしています。</p>
	<p>小児医療</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小児医療センターは、山口・防府地域が対象となるのか、県内唯一のセンターを想定しているのか。</li> </ul>	<p>小児医療センターを新設し、山口大学医学部附属病院と連携の上、県下を対象に小児難病等へ対応していくことを想定しています。</p> <p>具体的には、今後、基本計画を策定する中で、各診療科が連携し、多職種で構成されるチーム医療を提供していく方向で検討してまいります。</p>
	<p>施設設備の整備・最適化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設整備における将来の拡張性は、時代の変遷に即応させるため重要。空きスペースの確保は重要であり、将来の拡張性を新たな項目として打ち出してはいかか。</li> </ul>	<p>多様化・高度化する医療ニーズに的確かつ迅速に対応できる施設設備の整備に取り組むこととしており、スペースの確保等については、ご提言の主旨を参考に、基本計画を策定する中で検討してまいります。</p>

<p>経営の効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国の診療報酬の動向を十分に注視した効率的な病床運用など、経営の効率化等について、項目を格上げしてはどうか。</li> </ul>	<p>経営の効率化等の取組はご指摘のとおり重要な検討項目と考えていることから、基本構想や保健医療計画及び診療報酬の改定状況等を踏まえた4年ごとの中期計画等を公表しているところです。</p> <p>今後とも、この中期計画等に沿って健全な経営に取り組んでまいります。</p>
<p>病床規模等の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な機能分化について、具体的なイメージができない。</li> </ul>	<p>一般病床（高度急性期・急性期490床）及び感染症病床（14床）に加え、基本構想検討委員会において、新たに10床程度の精神病床の新設が提言されているところです。</p> <p>なお、当センターにおける地域に必要な病床機能の分化・連携等の課題については、圏域の調整会議における議論等を踏まえ、的確に対応してまいります。</p>